

第150期末 (2024年4月15日)

基準価額 1,713円

純資産総額 390億円

第145期～第150期
(2023年10月17日～2024年4月15日)

騰落率 8.0%

分配金合計 115円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ グローバル好配当株式プラス (毎月決算型)

追加型投信／内外／株式

運用報告書(全体版)

作成対象期間:2023年10月17日～2024年4月15日

第145期(決算日2023年11月15日) 第148期(決算日2024年2月15日)
第146期(決算日2023年12月15日) 第149期(決算日2024年3月15日)
第147期(決算日2024年1月15日) 第150期(決算日2024年4月15日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)」は、このたび第150期の決算を行いました。

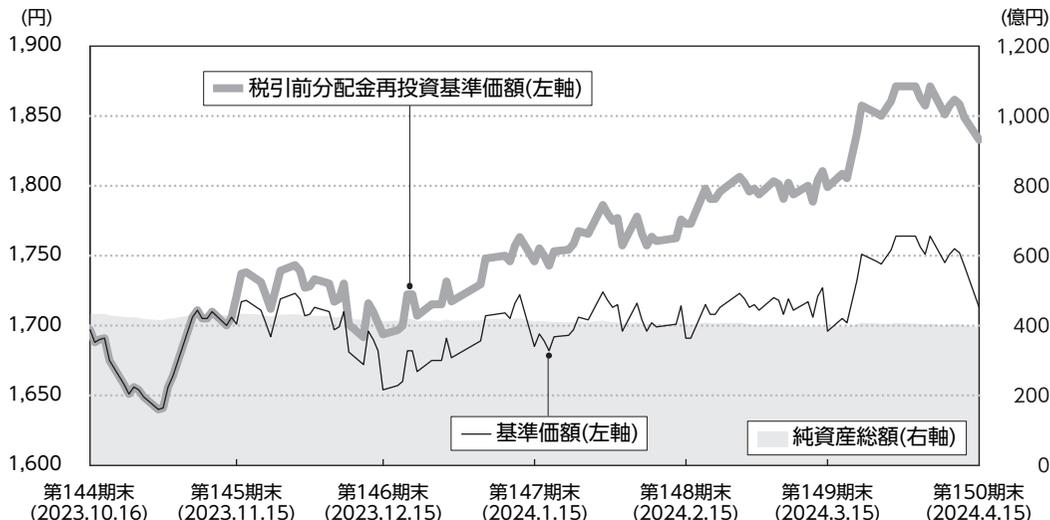
当ファンドは、「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2023年10月17日～2024年4月15日

基準価額等の推移



第145期首	1,697円	既払分配金	115円
第150期末	1,713円	騰落率 (分配金再投資ベース)	8.0%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・11月以降、インフレの落ち着きなどから欧米中央銀行による金融政策の方向転換に対する期待感を背景とした米長期金利の低下や生成人工知能(AI)の需要拡大による米大手半導体企業の好業績発表、金利高が嫌気されていた不動産セクターなどを中心に買い戻しと見られる動きが鮮明となり株価が上昇したこと
- ・3月に発表された2月の米国における消費者物価指数(CPI)や生産者物価指数(PPPI)の伸びが市場予想を上回りインフレの粘着性を示したため、米国の利下げ観測が後退したことから米ドル高円安となったこと

<下落要因>

- ・当作成期初から10月末にかけて、米金融引き締め長期化への懸念による長期金利の上昇や中東情勢の緊迫化等が嫌気され株価が下落したこと
- ・4月初旬から当作成期末にかけて、米国の利下げ観測が後退したことなどにより株価が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第145期～第150期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	15円	0.854%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は1,705円です。
(投信会社)	(8)	(0.458)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(7)	(0.382)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(0)	(0.014)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.000	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.000)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	15	0.854	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

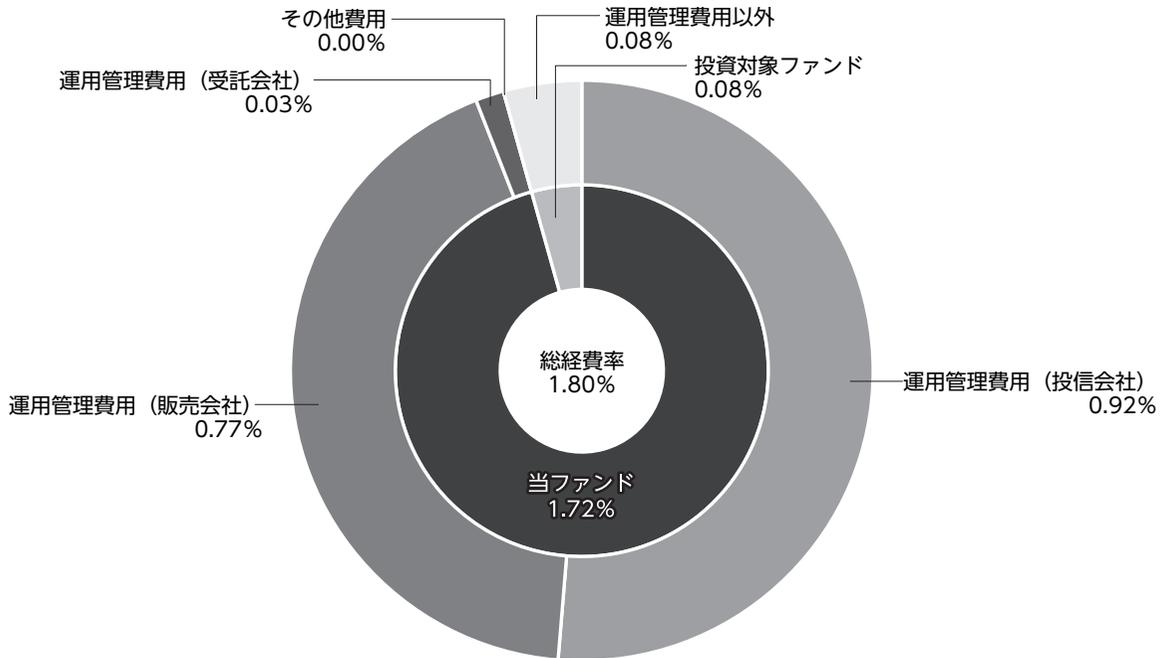
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.80%**です。



総経費率（①+②）	1.80%
①当ファンドの費用の比率	1.72%
②投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
 (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
 (注3) 各比率は、年率換算した値です。
 (注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。
 (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。
 (注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
 (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
 (注8) 投資対象ファンドの運用管理費用はありません。

投資環境

株式市況

【MSCIワールド・インデックス
(配当込み、米ドルベース)の推移】

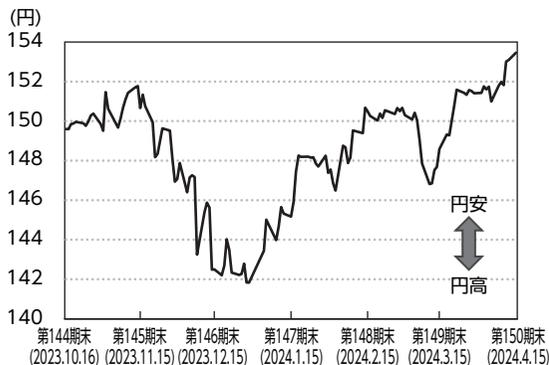
(注) FactSetのデータを使用しています。

株式市場は当作成期を通じて見ると上昇しました。

当作成期初以降、米金融引き締め長期化への懸念による長期金利の上昇や中東情勢の緊迫化等が嫌気され株価は下落しました。11月に入るとインフレの落ち着きなどから欧米中央銀行による金融政策の方向転換に対する期待感を背景とした米長期金利の低下から株価は持ち直す展開となりました。特に米大手半導体企業における生成AIの需要拡大による好業績発表などを受けて半導体関連銘柄が市場をけん引したことや、金利高が嫌気されていた不動産セクターなどを中心に買い戻しと見られる動きが鮮明となりました。その後も、生成AI関連へのさらなる需要拡大期待や業績動向を手がかりにした世界的な大型株への物色の動きなどから株価は上げ幅を広げましたが、当作成期末にかけては米国の利下げ観測が後退したことなどにより下落しました。

為替市況

【米ドル／円レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは当作成期を通じて見ると米ドル高円安となりました。

当作成期初以降、欧米中央銀行による金融引き締めの継続等を受けて米ドル高円安基調となりました。11月中旬以降は欧米中央銀行による金融政策の方向転換に対する見方の高まりから円高に転じましたが、年明け以降は能登半島地震により日銀の金融政策正常化が遅れるとの見方や米早期利下げ観測の後退などから米ドル高円安基調となりました。3月前半には米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測が高まったことや、日銀のマイナス金利政策解除への期待感が市場で高まったことなどを背景に米ドル安円高となる場面もありましたが、当作成期末にかけては2月の米国におけるCPIやPPIの伸びが市場予想を上回りインフレの粘着性を示したため、米国の利下げ観測が後退したことから米ドル高円安に転じました。

ポートフォリオ

■当ファンド

外国投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

■シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ

* シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の資料（現地における当作成期末基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

組入銘柄については、新興国を含む全世界の株式を投資対象とし、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に、配当の安定性や成長性、企業業績の動向等を総合的に勘案し、投資銘柄を決定しました。

当作成期末時点における業種配分は、組入比率の高い順にコミュニケーション・サービス（20.1%）、金融（18.3%）、生活必需品（14.1%）としており、国・地域別配分は、組入比率の高い順にアメリカ（31.1%）、イギリス（15.9%）、日本（12.9%）としています。

（注1）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

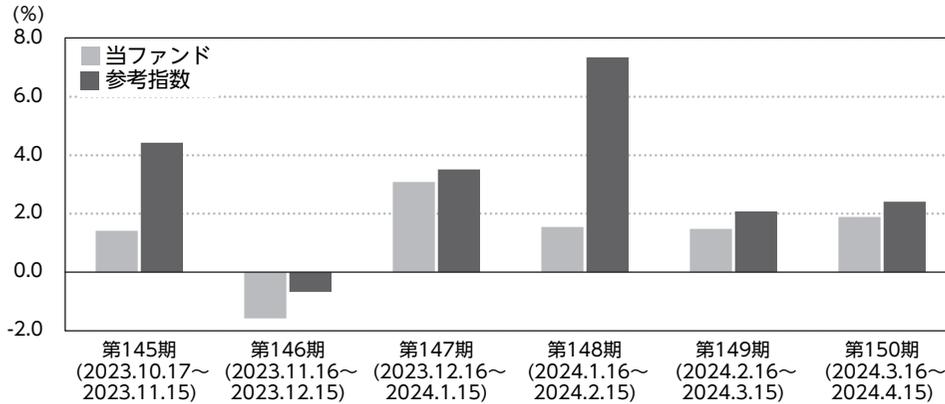
（注2）比率は対組入株式等評価額比です。

（注3）国・地域はシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の分類によるものです。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

参考指数との差異



当ファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はMSCIワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。

当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+8.0%となり、参考指数騰落率(+20.5%)を下回りました。

これは「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」の個別銘柄選択において、ヘルスケアや一般消費財・サービスなどの業種がマイナスに働いたことなどによるものです。

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 参考指数の詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	2023年10月17日 ～ 2023年11月15日	2023年11月16日 ～ 2023年12月15日	2023年12月16日 ～ 2024年1月15日	2024年1月16日 ～ 2024年2月15日	2024年2月16日 ～ 2024年3月15日	2024年3月16日 ～ 2024年4月15日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	15円
対基準価額比率	1.16%	1.19%	1.17%	1.17%	1.17%	0.87%
当期の収益	15円	14円	15円	14円	14円	14円
当期の収益以外	4円	5円	4円	5円	5円	0円
翌期繰越分配対象額	92円	86円	81円	76円	71円	71円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率は異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

今後も、外国投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

■シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ

米国経済が想定以上に堅調であることから成長率が潜在成長率を上回り、インフレ率が高止まりする無着陸（ノーランディング）となる様相も呈してきており、ノーランディングは強行着陸（ハードランディング）となるリスクも内包していることから神経質な展開が予想され、金融市場は舵取りが難しい外部環境になっています。AIを主軸とした産業革命への期待感の高まりは世界の株式市場を下支えすると見込まれますが、引き続き金融市場におけるセンチメント（市場心理）の振れ幅が大きくなりやすいことが予想されることから過度な楽観には特に注意が必要であると判断しています。また、株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）に留意しつつ、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性を想定しています。

ファンドでは、引き続き好配当株式への投資と“プレミアムプラス戦略”により、安定した収益の確保と値上がり益の獲得をめざします。

（注）プレミアムプラス戦略とは、オプション取引を活用し、オプション料（プレミアム）収入の獲得により、安定した収益の確保をめざす戦略をいいます。主に、保有株式の一定水準以上の値上がり益を放棄する見返りとして、オプション料を受け取る取引を行います。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第150期末 2024年4月15日
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	97.0%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

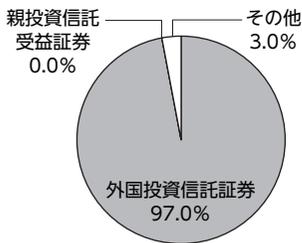
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

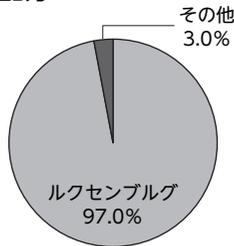
項目	第145期末 2023年11月15日	第146期末 2023年12月15日	第147期末 2024年1月15日	第148期末 2024年2月15日	第149期末 2024年3月15日	第150期末 2024年4月15日
純資産総額	42,514,443,837円	40,895,916,452円	40,746,621,426円	39,892,271,884円	39,129,025,928円	39,036,898,104円
受益権総口数	250,001,828,355口	247,218,745,646口	241,760,396,939口	235,909,883,687口	230,661,932,056口	227,929,126,842口
1万口当たり基準価額	1,701円	1,654円	1,685円	1,691円	1,696円	1,713円

(注) 当作成期間（第145期～第150期）中における追加設定元本額は16,929,136,743円、同解約元本額は42,333,748,210円です。

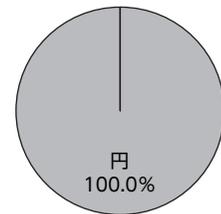
資産別配分



国別配分



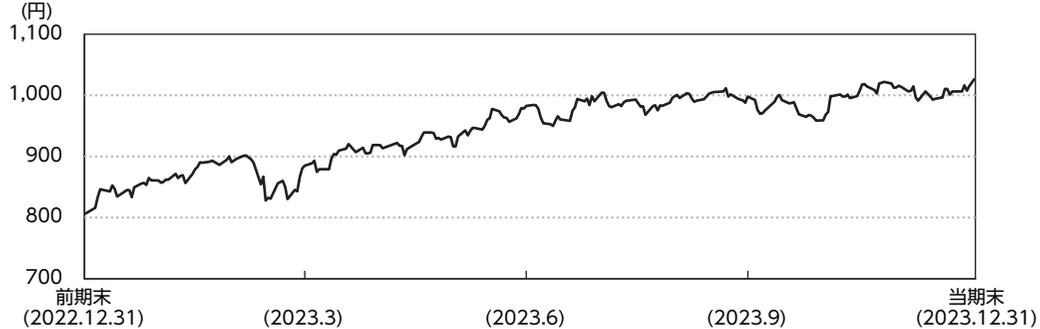
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年4月15日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJの概要

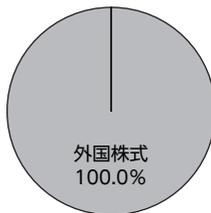
■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



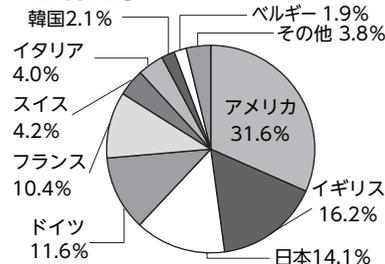
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
CONTINENTAL AG	ユーロ	3.7%
VERIZON COMMUNICATIONS INC	米ドル	2.9
STANLEY BLACK & DECKER INC	米ドル	2.8
KDDI CORP	円	2.8
TESCO PLC	イギリス・ポンド	2.6
ORANGE SA	ユーロ	2.5
HENKEL & KGAA PREF AG	ユーロ	2.5
MARCUS & MILLICHAP INC	米ドル	2.5
CITIGROUP INC	米ドル	2.5
AXA SA	ユーロ	2.3
組入銘柄数		51

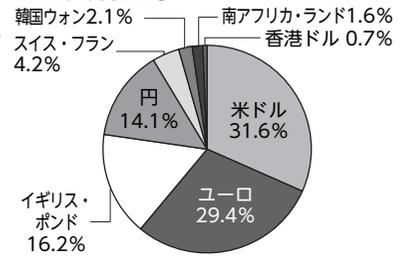
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



- (注1) 主な投資対象となる「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」が投資している「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンズ」のうち同ファンドにかかる部分についての説明です。
- (注2) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注3) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2023年12月31日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の組入株式等に対する評価額の割合です。なお、国別配分はシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の分類によるものです。
- (注4) 1万口当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。
- (注5) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細をご参照ください。

ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

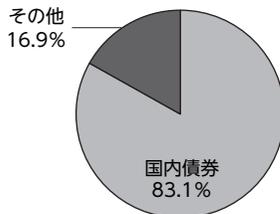
銘柄名	通貨	比率
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	円	14.4%
令和元年度第8回 神戸市公募公債（5年）	円	14.4
第213回 神奈川県公募公債	円	12.6
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債（5年）	円	12.6
平成26年度第4回 京都府公募公債	円	7.2
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.3
第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.9
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.7
令和元年度第1回 長崎県公募公債	円	4.0
組入銘柄数		9

■ 1万口当たりの費用明細

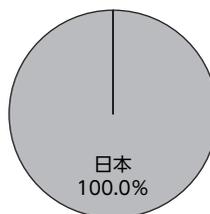
2023.10.17～2024.4.15

項目	金額
その他費用	0円
（その他）	(0)
合計	0

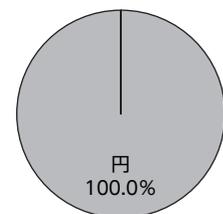
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2024年4月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	参考指数	期中 騰落率	シュロダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンド・グローバル・ ティビデンド・ アジア・クラス	債券 組入比率	純資産 総額
121期(2021年11月15日)	1,949	50	△ 0.1	20,589	46,913	4.8	97.7	0.0	58,948
122期(2021年12月15日)	1,832	50	△ 3.4	20,522	45,614	△ 2.8	97.6	0.0	55,131
123期(2022年 1月17日)	1,923	50	7.7	20,663	46,187	1.3	97.4	0.0	57,758
124期(2022年 2月15日)	1,918	50	2.3	20,708	44,546	△ 3.6	96.3	0.0	59,241
125期(2022年 3月15日)	1,722	50	△ 7.6	20,562	42,770	△ 4.0	97.4	0.0	54,030
126期(2022年 4月15日)	1,872	30	10.5	20,742	47,889	12.0	97.0	0.0	60,854
127期(2022年 5月16日)	1,809	30	△ 1.8	20,709	44,989	△ 6.1	97.7	0.0	54,824
128期(2022年 6月15日)	1,820	30	2.3	20,750	43,851	△ 2.5	96.7	0.0	54,017
129期(2022年 7月15日)	1,739	30	△ 2.8	20,699	45,299	3.3	96.2	0.0	52,203
130期(2022年 8月15日)	1,745	30	2.1	20,735	48,971	8.1	97.1	0.0	52,374
131期(2022年 9月15日)	1,701	30	△ 0.8	20,721	48,327	△ 1.3	98.0	0.0	50,960
132期(2022年10月17日)	1,623	30	△ 2.8	20,673	45,707	△ 5.4	97.0	0.0	48,337
133期(2022年11月15日)	1,715	30	7.5	20,795	48,349	5.8	98.3	0.0	50,927
134期(2022年12月15日)	1,674	30	△ 0.6	20,784	47,390	△ 2.0	98.3	0.0	49,618
135期(2023年 1月16日)	1,635	30	△ 0.5	20,775	45,361	△ 4.3	96.9	0.0	48,674
136期(2023年 2月15日)	1,687	30	5.0	20,857	48,610	7.2	97.9	0.0	50,175
137期(2023年 3月15日)	1,633	30	△ 1.4	20,833	46,824	△ 3.7	97.5	0.0	48,598
138期(2023年 4月17日)	1,688	20	4.6	20,908	49,272	5.2	97.1	0.0	50,626
139期(2023年 5月15日)	1,669	20	0.1	20,909	49,769	1.0	96.9	0.0	45,936
140期(2023年 6月15日)	1,732	20	5.0	20,992	53,768	8.0	97.8	0.0	45,623
141期(2023年 7月18日)	1,710	20	△ 0.1	20,990	55,195	2.7	97.8	0.0	44,004
142期(2023年 8月15日)	1,744	20	3.2	21,044	56,896	3.1	96.9	0.0	44,542
143期(2023年 9月15日)	1,741	20	1.0	21,061	57,763	1.5	96.9	0.0	44,134
144期(2023年10月16日)	1,697	20	△ 1.4	21,037	56,453	△ 2.3	97.0	0.0	43,003
145期(2023年11月15日)	1,701	20	1.4	21,061	58,953	4.4	98.8	0.0	42,514
146期(2023年12月15日)	1,654	20	△ 1.6	21,034	58,553	△ 0.7	97.0	0.0	40,895
147期(2024年 1月15日)	1,685	20	3.1	21,085	60,609	3.5	97.4	0.0	40,746
148期(2024年 2月15日)	1,691	20	1.5	21,111	65,064	7.4	98.5	0.0	39,892
149期(2024年 3月15日)	1,696	20	1.5	21,136	66,414	2.1	96.9	0.0	39,129
150期(2024年 4月15日)	1,713	15	1.9	21,168	68,015	2.4	97.0	0.0	39,036

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日		基準価額	騰落率	参考指数	騰落率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンド・グローバル・ ディビデンド・ マキシマイザー クラスJ	債券 組入比率
第 145 期	(期首)	円	%		%	%	%
	2023年10月16日	1,697	—	56,453	—	97.0	0.0
	10月末	1,641	△3.3	54,164	△4.1	97.0	0.0
第 146 期	(期末)						
	2023年11月15日	1,721	1.4	58,953	4.4	98.8	0.0
	(期首)						
第 147 期	2023年11月15日	1,701	—	58,953	—	98.8	0.0
	11月末	1,708	0.4	58,638	△0.5	98.6	0.0
	(期末)						
第 148 期	2023年12月15日	1,674	△1.6	58,553	△0.7	97.0	0.0
	(期首)						
	2023年12月15日	1,654	—	58,553	—	97.0	0.0
第 149 期	12月末	1,677	1.4	59,167	1.0	97.0	0.0
	(期末)						
	2024年1月15日	1,705	3.1	60,609	3.5	97.4	0.0
第 150 期	(期首)						
	2024年1月15日	1,685	—	60,609	—	97.4	0.0
	1月末	1,713	1.7	63,270	4.4	97.6	0.0
第 151 期	(期末)						
	2024年2月15日	1,711	1.5	65,064	7.4	98.5	0.0
	(期首)						
第 152 期	2024年2月15日	1,691	—	65,064	—	98.5	0.0
	2月末	1,715	1.4	66,324	1.9	98.7	0.0
	(期末)						
第 153 期	2024年3月15日	1,716	1.5	66,414	2.1	96.9	0.0
	(期首)						
	2024年3月15日	1,696	—	66,414	—	96.9	0.0
第 154 期	3月末	1,764	4.0	68,988	3.9	96.6	0.0
	(期末)						
	2024年4月15日	1,728	1.9	68,015	2.4	97.0	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2023年10月17日～2024年4月15日

(1) 投資信託証券

	第145期～第150期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	1,430	1,294,520	6,852	6,259,480

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第145期～第150期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	-	-	-	-

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2023年10月17日～2024年4月15日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年4月15日現在

(1) 投資信託証券

ファンド名	第144期末	第150期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	46,097	40,675	37,855,886	97.0
合計	46,097	40,675	37,855,886	97.0

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

種類	第144期末	第150期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	10	10

(注) 当作成期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,388,192千口です。

投資信託財産の構成

2024年4月15日現在

項目	第150期末	
	評価額	比率
	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セレクトジョン・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	37,855,886	95.8
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	1,672,737	4.2
投資信託財産総額	39,528,633	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2023年11月15日)	(2023年12月15日)	(2024年1月15日)	(2024年2月15日)	(2024年3月15日)	(2024年4月15日)現在
	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末	第150期末
(A)資産						
産	43,174,916,491円	41,510,570,797円	41,576,813,999円	40,541,452,187円	39,716,585,623円	39,528,633,897円
コール・ローン等	1,178,011,115	1,860,873,316	1,873,525,678	1,264,042,002	1,796,768,331	1,672,737,253
シュローダー・インターナショナル・セレクトジョン・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー・クラスJ(評価額)	41,996,895,351	39,649,687,456	39,703,278,296	39,277,400,160	37,919,807,267	37,855,886,619
ニッセイマネーマーケットマザーファンド(評価額)	10,025	10,025	10,025	10,025	10,025	10,025
(B)負債						
債	660,472,654	614,654,345	830,192,573	649,180,303	587,559,695	491,735,793
未払収益分配金	500,003,656	494,437,491	483,520,793	471,819,767	461,323,864	341,893,690
未払解約金	100,641,014	60,251,264	286,332,034	118,079,538	71,550,073	91,202,351
未払信託報酬	59,765,911	59,903,407	60,276,031	59,218,480	54,627,331	58,578,167
その他未払費用	62,073	62,183	63,715	62,518	58,427	61,585
(C)純資産総額(A-B)	42,514,443,837	40,895,916,452	40,746,621,426	39,892,271,884	39,129,025,928	39,036,898,104
元本	250,001,828,355	247,218,745,646	241,760,396,939	235,909,883,687	230,661,932,056	227,929,126,842
次期繰越損益金	△207,487,384,518	△206,322,829,194	△201,013,775,513	△196,017,611,803	△191,532,906,128	△188,892,228,738
(D)受益権総口数	250,001,828,355口	247,218,745,646口	241,760,396,939口	235,909,883,687口	230,661,932,056口	227,929,126,842口
1万円当たり基準価額(C/D)	1,701円	1,654円	1,685円	1,691円	1,696円	1,713円

(注1) 当作成期首元本額 253,333,738,309円
 当作成期中追加設定元本額 16,929,136,743円
 当作成期中一部解約元本額 42,333,748,210円

(注2) 元本の欠損
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は188,892,228,738円です。

損益の状況

(第145期 2023年10月17日～2023年11月15日) (第148期 2024年 1月16日～2024年 2月15日)
 (第146期 2023年11月16日～2023年12月15日) (第149期 2024年 2月16日～2024年 3月15日)
 (第147期 2023年12月16日～2024年 1月15日) (第150期 2024年 3月16日～2024年 4月15日)

項目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
(A)配当等収益	414,545,607円	408,073,765円	395,639,997円	383,920,621円	377,377,608円	369,746,244円
受取配当金	414,561,423	408,086,675	395,669,580	383,928,748	377,383,570	369,710,306
受取利息	1,103	634	68	1,500	89	36,220
支払利息	△ 16,919	△ 13,544	△ 29,651	△ 9,627	△ 6,051	△ 282
(B)有価証券売買損益	226,033,931	△ 998,227,792	896,243,281	275,107,713	258,479,987	388,255,624
売買益	240,888,033	6,676,830	915,037,488	282,113,611	270,386,564	415,385,490
売買損	△ 14,854,102	△ 1,004,904,622	△ 18,794,207	△ 7,005,898	△ 11,906,577	△ 27,129,866
(C)信託報酬等	△ 59,828,830	△ 59,966,772	△ 60,340,288	△ 59,282,296	△ 54,686,616	△ 58,639,994
(D)当期損益金(A+B+C)	580,750,708	△ 650,120,799	1,231,542,990	599,746,038	581,170,979	699,361,874
(E)前期繰越損益金	△ 2,869,501,024	△ 2,603,885,913	△ 3,490,941,355	△ 2,543,999,907	△ 2,221,772,961	△ 1,931,868,948
(繰越欠損金)	(△ 2,869,501,024)	(△ 2,603,885,913)	(△ 3,490,941,355)	(△ 2,543,999,907)	(△ 2,221,772,961)	(△ 1,931,868,948)
(F)追加信託差損益金*	△ 204,698,630,546	△ 202,574,384,991	△ 198,270,856,355	△ 193,601,538,167	△ 189,430,980,282	△ 187,317,827,974
(配当等相当額)	(2,426,829,436)	(2,279,292,831)	(2,087,302,643)	(1,935,379,396)	(1,774,334,431)	(1,641,305,527)
(売買損益相当額)	(△ 207,125,459,982)	(△ 204,853,677,822)	(△ 200,358,158,998)	(△ 195,536,917,563)	(△ 191,205,314,713)	(△ 188,959,133,501)
(G)合計(D+E+F)	△ 206,987,380,862	△ 205,828,391,703	△ 200,530,254,720	△ 195,545,792,036	△ 191,071,582,264	△ 188,550,335,048
(H)収益分配金	△ 500,003,656	△ 494,437,491	△ 483,520,793	△ 471,819,767	△ 461,323,864	△ 341,893,690
次期繰越損益金(G+H)	△ 207,487,384,518	△ 206,322,829,194	△ 201,013,775,513	△ 196,017,611,803	△ 191,532,906,128	△ 188,892,228,738
追加信託差損益金	△ 204,822,803,831	△ 202,720,715,489	△ 198,377,219,381	△ 193,723,975,179	△ 189,547,383,045	△ 187,318,580,009
(配当等相当額)	(2,302,656,151)	(2,132,962,333)	(1,980,939,617)	(1,812,942,384)	(1,657,931,668)	(1,640,553,492)
(売買損益相当額)	(△ 207,125,459,982)	(△ 204,853,677,822)	(△ 200,358,158,998)	(△ 195,536,917,563)	(△ 191,205,314,713)	(△ 188,959,133,501)
繰越欠損金	△ 2,664,580,687	△ 3,602,113,705	△ 2,636,556,132	△ 2,293,636,624	△ 1,985,523,083	△ 1,573,648,729

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
(a) 経費控除後の配当等収益	375,830,371円	348,106,993円	377,157,767円	349,382,755円	344,921,101円	341,141,655円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	2,426,829,436円	2,279,292,831円	2,087,302,643円	1,935,379,396円	1,774,334,431円	1,641,305,527円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	2,802,659,807円	2,627,399,824円	2,464,460,410円	2,284,762,151円	2,119,255,532円	1,982,447,182円
(f) 分配対象額 (1万口当たり)	112.11円	106.28円	101.94円	96.85円	91.88円	86.98円
(g) 分配金	500,003,656円	494,437,491円	483,520,793円	471,819,767円	461,323,864円	341,893,690円
(h) 分配金 (1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	15円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	2011年11月1日～2025年10月15日	
運 用 方 針	外国投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイグローバル好配当株式プラス（毎月決算型）	「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」
	シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	日本を含む各国の株式およびオプション取引
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品
運 用 方 法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。 	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

以下は、「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」を含む「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンズ」の2023年12月31日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

(1) 損益計算書 (2023年1月1日～2023年12月31日)

シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー (米ドル)	
収益	
配当収入 (源泉税控除後)	43,721,922
銀行利息	811,025
収益(損失)合計	44,532,947
費用	
管理費	10,877,894
事務管理費	2,011,278
加入税	427,996
預託手数料	426,888
配信費用	1,133,072
銀行その他費用	24
営業費	281,089
収益(損失)合計	15,158,241
純投資(損)益合計	29,374,706
実現(損)益	
運用関連	45,965,585
オプション契約	(4,185,055)
先渡為替予約	(524,465)
スワップ損益	(81)
為替評価損益	(87,271)
当期実現純(損)益合計	41,168,713
未実現(損)益の変動	
運用関連	96,336,469
オプション契約	(4,930,009)
先渡為替予約	346,762
為替評価損益	(10,258)
当期末実現(損)益の変動	91,742,964
運用成績による純資産額の変動	162,286,383
受益証券発行に伴う正味受取額	139,984,921
受益証券買戻しに伴う正味支払額	(289,235,135)
資本移転金による純資産増(減)額	(149,250,214)
配当金	(86,977,937)
期末純資産	1,052,056,731

(2) 投資有価証券明細 (2023年12月31日現在)

Schroder ISF Global Dividend Maximiser

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					Health Care				
Equities					Bayer AG	EUR	453,943	16,869,807	1.60
Communication Services					Bristol-Myers Squibb Co.	USD	408,171	20,897,782	1.99
BT Group plc	GBP	12,793,881	20,114,437	1.91	GSK plc	GBP	1,148,015	21,176,909	2.01
DeNA Co. Ltd.	JPY	610,900	5,940,300	0.56	H.U. Group Holdings, Inc.	JPY	888,900	16,712,315	1.59
Dentsu Group, Inc.	JPY	937,100	23,980,394	2.28	Pfizer, Inc.	USD	728,127	20,958,879	1.99
KDDI Corp.	JPY	919,300	29,133,745	2.77	Sanofi SA	EUR	221,053	21,899,220	2.09
Nippon Television Holdings, Inc.	JPY	1,303,400	14,187,772	1.35				118,514,912	11.27
Orange SA	EUR	2,322,035	26,408,910	2.51	Industrials				
RTL Group SA	EUR	441,775	17,066,894	1.62	Adecco Group AG	CHF	275,423	13,541,576	1.29
SES SA, FDR	EUR	2,162,376	14,313,306	1.36	ManpowerGroup, Inc.	USD	286,088	22,800,058	2.17
Verizon Communications, Inc.	USD	807,320	30,250,931	2.88	Stanley Black & Decker, Inc.	USD	300,737	29,777,486	2.82
WPP plc	GBP	2,033,279	19,475,072	1.85				66,119,120	6.28
			200,871,761	19.09	Information Technology				
Consumer Discretionary					Citizen Watch Co. Ltd.	JPY	2,889,100	17,194,575	1.63
Bridgestone Corp.	JPY	519,100	21,453,370	2.04	HP, Inc.	USD	556,511	16,788,431	1.60
Continental AG	EUR	453,110	38,514,553	3.67	Intel Corp.	USD	407,911	20,538,907	1.95
eBay, Inc.	USD	422,431	18,353,898	1.74	International Business Machines Corp.	USD	136,775	22,391,428	2.14
Panasonic Holdings Corp.	JPY	1,846,700	18,244,283	1.73	Micron Technology, Inc.	USD	223,003	19,171,689	1.82
Swatch Group AG (The)	CHF	56,813	15,498,760	1.47	Samsung Electronics Co. Ltd.	KRW	356,797	21,718,712	2.06
			112,064,864	10.65	VTech Holdings Ltd.	HKD	1,166,600	7,034,721	0.67
Consumer Staples								124,838,463	11.87
Carrefour SA	EUR	1,170,189	21,446,352	2.04	Materials				
Henkel AG & Co. KGaA Preference	EUR	326,573	26,293,680	2.50	Anglo American plc	GBP	721,468	18,084,340	1.72
Molson Coors Beverage Co. 'B'	USD	384,784	23,557,313	2.24	BASF SE	EUR	422,342	22,766,067	2.16
Tesco plc	GBP	7,268,019	26,856,492	2.55				40,850,407	3.88
Tiger Brands Ltd.	ZAR	1,556,259	17,034,224	1.62	Real Estate				
Walgreens Boots Alliance, Inc.	USD	668,080	17,754,412	1.69	Marcus & Millichap, Inc.	USD	594,159	26,043,433	2.48
			132,942,473	12.64				26,043,433	2.48
Energy					Total Equities				
Eni SpA	EUR	1,070,742	18,268,970	1.73				1,043,988,150	99.23
Repsol SA	EUR	1,026,611	15,269,784	1.45	Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				
Shell plc	GBP	539,344	17,641,662	1.68				1,043,988,150	99.23
			51,180,416	4.86	Other transferable securities and money market instruments				
Financials					Equities				
Ageas SA/NV	EUR	460,090	20,047,098	1.91	Materials				
AXA SA	EUR	742,052	24,198,335	2.30	Aloisa PJSC*	USD	17,005,745	-	-
Citigroup, Inc.	USD	501,111	25,808,003	2.45				-	-
Intesa Sanpaolo SpA	EUR	8,177,219	23,918,917	2.27	Total Equities				
NatWest Group plc	GBP	8,465,416	23,625,012	2.25				-	-
Standard Chartered plc	GBP	2,586,860	21,934,379	2.08	Total Other transferable securities and money market instruments				
Swiss Re AG	CHF	133,844	15,076,974	1.43				-	-
Western Union Co. (The)	USD	1,336,332	15,953,583	1.52				-	-
			170,562,301	16.21					

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Total Investments			1,043,988,150	99.23
Cash			30,416,349	2.89
Other assets/(liabilities)			(22,347,768)	(2.12)
Total Net Assets			1,052,056,731	100.00

ニッセイマネーマーケット マザーファンド

運用報告書

第 25 期

(計算期間：2023年10月17日～2024年4月15日)

運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。
・ 外貨建資産への投資は行いません。



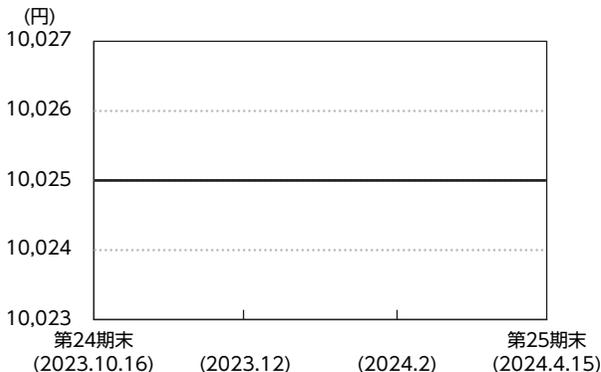
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2023年10月17日～2024年4月15日

基準価額等の推移



■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

<下落要因>

- ・前期末以降、無担保コールレート翌日物のマイナス金利等が影響したこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
21期 (2022年 4月15日)	10,029	△0.0	69.5	50
22期 (2022年10月17日)	10,029	0.0	79.4	50
23期 (2023年 4月17日)	10,027	△0.0	89.9	706
24期 (2023年10月16日)	10,025	△0.0	82.1	720
25期 (2024年 4月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2023年10月16日	10,025	—	82.1
10月末	10,025	0.0	68.2
11月末	10,025	0.0	66.2
12月末	10,025	0.0	68.6
2024年 1月末	10,025	0.0	80.8
2月末	10,025	0.0	81.3
3月末	10,025	0.0	82.8
(期末)2024年 4月15日	10,025	0.0	83.1

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2023年10月17日～2024年4月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	0円	0.000%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(その他)	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,025円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年10月17日～2024年4月15日

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	—	—
	地方債証券	751,688	(14,000)
	特殊債券	250,006	(320,000)
			—
			(100,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2023年10月17日～2024年4月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
		千円	
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	200,932	—	—
令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年)	200,018		
第213回 神奈川県公募公債	175,738		
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	175,000		
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	88,292		
第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	82,335		
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	79,379		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2024年4月15日現在

国内（邦貨建）公社債

区分			当期末					
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	906,000 (906,000)	907,454 (907,454)	65.2 (65.2)	—	—	—	65.2 (65.2)	
特殊債券 (除く金融債券)	249,000 (249,000)	249,693 (249,693)	17.9 (17.9)	—	—	—	17.9 (17.9)	
合計	1,155,000 (1,155,000)	1,157,148 (1,157,148)	83.1 (83.1)	—	—	—	83.1 (83.1)	

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ()内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第213回 神奈川県公募公債	0.5340	2025/ 3 /19	175,000	175,697
	平成26年度第4回 京都府公募公債	0.6640	2024/ 6 /20	100,000	100,121
	令和元年度第1回 長崎県公募公債	0.0100	2024/ 6 /26	56,000	56,001
	平成26年度第1回 滋賀県公募公債	0.4950	2024/11/28	200,000	200,624
	令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年)	0.0010	2024/10/25	200,000	200,011
	令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	0.0010	2024/10/31	175,000	175,000
	小計	—	—	—	907,454
特殊債券 (除く金融債券)	第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.5440	2024/ 9 /30	82,000	82,196
	第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.4950	2024/11/29	79,000	79,240
	第69回 政保地方公共団体金融機構債券	0.4140	2025/ 2 /17	88,000	88,257
	小計	—	—	—	249,693
	合計	—	—	—	1,157,148

投資信託財産の構成

2024年4月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	1,157,148	82.9
コール・ローン等、その他	238,985	17.1
投資信託財産総額	1,396,133	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイマネーマーケットマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,396,133,758円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	238,112,222
公 社 債 (評 価 額)	1,157,148,717
未 収 利 息	772,952
前 払 費 用	99,867
(B)負債	4,451,868
未 払 解 約 金	4,451,868
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,391,681,890
元 本	1,388,192,825
次 期 繰 越 損 益 金	3,489,065
(D)受 益 権 総 口 数	1,388,192,825口
1万口当たり基準価額 (C / D)	10,025円

(注1) 期首元本額 718,501,875円
 期中追加設定元本額 788,774,139円
 期中一部解約元本額 119,083,189円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	10,000円
ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定)	49,951,688円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	9,994円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・通貨プレミアムコース)	9,977円
ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジありコース)	9,977円
ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなしコース)	9,977円
J P X 日経400アクティブ・オープン米ドル投資型	9,976円
J P X 日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	9,976円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	9,974円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型)	9,974円
ニッセイ/MF S 外国株低ボラティリティ運用ファンド	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,967円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型)	9,968円
D C ニッセイターゲットデットファンド 2 0 2 5	1,337,812,268円
ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(資産成長型)	9,969円
ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(年2回決算型)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,970円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型)	9,972円
限定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド(為替ヘッジあり)	9,973円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・限定追加型)	9,974円
限定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジあり)	9,975円
限定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジなし)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型)	9,975円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,968円

損益の状況

当期 (2023年10月17日～2024年4月15日)

項目	当期
(A)配 当 等 収 益	1,802,484円
受 取 利 息	1,841,178
支 払 利 息	△ 38,694
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,814,569
売	△ 1,814,569
買	△ 1,814,569
(C)信 託 報 酬 等	△ 4,705
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 16,790
(E)前 期 繰 越 損 益 金	1,831,616
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	1,971,882
(G)解 約 差 損 益 金	△ 297,643
(H)合 計 (D + E + F + G)	3,489,065
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	3,489,065

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCIワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。